

令和 7 年度部活動地域展開専門部会での審議内容について

主な審議内容（3つの視点）

1 環境面

- ・ 学校施設の活用を基本に、公園・社会体育施設の活用も検討
- ・ 開放時間・利用区分、地域クラブとクラブ（スクール）との調整、送迎に伴う安全面など、運用上の論点を整理

2 指導体制

- ・ 地域人材の確保、教職員の兼職兼業、外部指導者の活用を検討
- ・ 報酬・役割分担・継続的に関わる仕組みづくりについて議論

3 費用負担

- ・ 受益者負担を基本に、会費・指導料の考え方を整理 ・ 保護者負担増への配慮、経済的支援の必要性を検討

併せて、認定基準、遵守事項、規約及び申請手続の整理により、地域クラブとしての一定の質の確保、持続可能な運営のための制度設計について議論しました。

委員からの意見

1 環境面

- ・ 学校施設に加え、公園や社会体育施設の活用の必要性についての意見
- ・ 実際の運用を見据えた課題の指摘
- ・ 既存の社会体育団体との利用調整、活動場所確保の重要性を指摘

2 指導体制

- ・ 指導者の確保が最大の課題
- ・ 相談窓口やコーディネーターの配置等、立ち上げや運営の支援
- ・ 教職員の関わり方、トラブル発生時の学校と地域クラブの連携

3 費用負担

- ・ 保護者負担が増加することへの懸念
- ・ 費用負担の在り方については慎重に検討すべき

併せて、認定基準について、質の確保は必要だが、要件が厳しすぎると担い手が集まらないため、段階的・柔軟な運用が望ましいとの意見

まとめ

- ・ 地域展開に向けた基本的な考え方と課題が整理された
- ・ 具体的な地域クラブの立ち上げ・運営については、引き続き検討が必要

今後

これまでの議論を踏まえ、立ち上げや支援の具体化に向けた検討を深める